



2009-2010年度
 "Future of Rotary is in Your hands"
 RI会長
 ジョン・ケニー



千歳ロータリークラブ会報

2009年11月19日
 第17号 (通算1985号)

CHITOSE ROTARY CLUB

岩崎会長テーマ
「浩然の気」
 -ロータリアンは茄子の花-

会長 岩崎 暉久 副会長 加藤 武仁 幹事 川端 清
 会長エレクト 佐々木金治郎 会計 佐藤 晴一
 第2510地区ガバナー 渡邊 恭久 第7グループ・ガバナー補佐 加藤 寛治

～ 11月はロータリー財団月間～



菅原会員に哀悼を込めて黙祷 (11月5日の例会冒頭で)

四つのテスト

～**思いと言行はこれに照らしてから**～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 (11/19 第21回) : 通常例会 地区世界社会奉仕委員卓話
担当: 国際奉仕委員会
 ～ANAクラウンプラザホテル千歳～

(11、12月のプログラム)

- 11月26日 (木) 通常例会 外部講師卓話
 「事業承継」 桶谷 和人 弁護士
 (独立行政法人 中小企業基盤整備機構「事業承継」コーディネーター)
 担当: 職業奉仕委員会
- 12月 3日 (木) 通常例会 担当: ロータリー財団委員会
 10日 (木) 通常例会 担当: 定款・細則委員会
 17日 (木) 夜間例会 (クリスマス家族会)
 担当: 親睦活動委員会

(ローターアクト例会)

11月22、23日
 第8回北海道ローターアクト交流会 (千歳市内)

(プロバスクラブ例会)

12月8日 (火) 午後6時半
 ベルクラシック・リアン (千歳平安閣)

出席率 前回: 49.1% (11月 5日=28/57、実数)
 確定: 72.4% (10月29日=42/58、うちメーキャップ1名)

2009～2010年度
第20回（通算2087回）例会報告

日時：2009年11月5日 12：30～13：30
場所：ANAクラウンプラザホテル千歳
プログラム：通常例会
担当：ロータリー情報委員会

例会の進行

SAA 藤川 俊一



国歌斉唱

ロータリーソング斉唱

「奉仕の理想」

四つのテスト

発 声

社会奉仕委員会

委員長 佐々木 昭



友情の握手タイム

会長挨拶

会 長 岩崎 暉久



菅原文雄会員が11月2日にご逝去されました。皆様と黙祷を捧げたいと思いますので、ご起立願います。

（出席者全員で黙祷）

菅原さんは親しい友人で、ロータリー活動も一生懸命にやっ

ていただきました。誠に残念で悲しみに堪えません。心よりご冥福を祈ります。

11月に入りますと、さすがに冬将軍の到来で寒さも日に日に増してくる、きょうこの頃で

すが、風邪などひかないように皆様も十分気をつけてください。

11月1日の分取造林の下枝刈りは、雨で作業ができませんでした。おいしいお弁当をいただきました。

10月29日には職場訪問例会を岩塚製菓株式会社千歳工場で開きました。お昼時に工場の生産ラインは昼休みでしたが、ビデオ映像でお米をお煎餅にする工程や、品質管理また生産・販売などとともに、売り上げや利益を出してきたことの説明があり、企業努力がうかがわれました。

きょうは、ロータリー情報委員会の担当で佐々木パスト会長の卓話です。よろしくお願ひします。

幹事報告

幹 事 川端 清



会長からもお話がありましたが、きょうは菅原会員の告別式に行きまいりました。非常に寂しい思いですが、ロータリーはあえて通常通りの例会としました。

来週（11月12日）は休会です。お間違いないよう。ただ、夜6時半からアクトの定例会があります。奮ってご参加を。

11月19日は国際奉仕委員会担当で地区世界社会奉仕委員会の田口廣さん（千歳セントラルRC）の卓話「地区世界社会奉仕委員会の活動について」です。

千歳ローターアクトクラブから、第8回北海道ローターアクト交流会（11月22、23日）を千歳で開くことにご理解とご協力、本登録ありがとうございましたということです。

千歳プロバスクラブからは、11月29日（日）市民文化センター調理実習室でそば打ち講習会のお知らせが来ています。また12月8日（火）に、年忘れチャリティー交流会（会費5,000円と景品を持参）を予定しています。

委員会報告



環境保全委員長 平間 和弘

11月1日の日曜に冷たい雨の中を分取造林例会にありがとうございました。作業ができず、入口でUターンとなりましたが、来年の作業にまたお願い

します。



職業奉仕委員長 榊原 潤

10月29日の岩塚製菓の例会に参加ありがとうございました。

11月29日の職業奉仕担当の通常例会は、佐藤副委員長の札幌信用金庫さんを通じて「事業承継」のテーマで独立行政法人中小企業基盤整備機構の事業承継担当コーディネーター、桶谷和人弁護士に講師としてお越しいただきます。多くのご出席をお願いします。



出席・資料管理委員長

下山 徹哉

10月の例会出席率を発表します。10月は滝川の地区大会などがあり、例会は4回でした。出席率は、70.3%でした。

会員卓話



ロータリー情報委員会

酒井 宏

きょうは、パスト会長の佐々木昭さんの卓話です。

ロータリー、これでもいいのかという話を聞きます。先日の木曜会宿泊ゴルフコンペでも、宿に戻ってアルコールが入るにつれ、本音が出て来て炉辺談話になっていました。この人がこんなことを考えているんだという思いがしました。熱が入っていたお話の内容を、ロータ

リー活動に生かすべきだと思って聞いておりました。いずれ、このクラブの中心となって舵取りをする方なのかと思って聞いておりました。

そうした意味合いで、会員の減少や疲弊に頭を悩ませている方も多いかと思います。

昭和58年に警察の交通部に転勤になった当時、交通事故死ワースト1をひた走っていました。交通部長からは、何か標語を、短くてショッキングなものをといわれました。シートベルトの着装が課題でしたので、「生か 死か」という標語を出して物議を醸しました。次に「スピードか 死か」と打ち出して、文法的にもおかしいといわれました。

ロータリーでも会員増強、ロータリーの魅力などで「質か 量か」と言われますが、二者択一ではなく「質と量」の両方がなければと思います。私たちのクラブはもとより、ロータリーが問われる時代になったと思います。100年余り前、職業という生業を通じてロータリーができたことに、思いを致していただきたいと思います。

佐々木パスト会長には卓話を通じて、そうした現状に穴を開けてもらいたいと思います。

社会奉仕委員長

佐々木 昭

菅原会員を亡くして本当に残念な気持ちです。遣り残したことがあったのだと思います。我々としても物事に対して、まだ70歳、まだ80歳と考える必要があるのではないかと思います。



雨降りの朝、ロータリー情報委員会の福田委員長と酒井委員に「何か話してくれ」と言われました。今回はむしろ、私の前職は農協で、農家の皆さんと接してきました。農家や農民運動の底流にあるものは変わりありません。その一つが二宮金次郎尊徳の教えでした。生き方、マニュアルといったものを作り上げました。この報徳運動には、職業倫理を持っているロータリーの考え方に共通するものがあります。米山

梅吉さんも、似通っていることを感じていたのではないのでしょうか。

(この後、配布資料を使って順次解説がありましたので、資料をご覧ください)



佐々木委員長の卓話を聞く

報徳の教えは①勤労②分度③推譲の3つが柱です。

勤労は、「積小為大」という言葉に代表される、大きな目標に向け、小さなことも怠らず、つつましく勤めることで「今蒔く木の実、後の大木ぞ」という尊徳の言葉が残されている。

分度は、適量・適度のこと。分度をしっかり定めないと、困窮し暮らし向きも楽にならない。家計も仕事も現状の自分にとって、どう生き、どう行うべきか知ることが大切。

推譲は、肉親、知己、郷土、国のためにあらゆる面で譲る心を持つべきという考え。分度をわきまえ、少しでも他者に譲れば、周囲も自分も豊かになるという教え。

プロバスクラブが例会



川瀬正明会員（千歳科技大教授）が映像を使い同大を説明

11月10日、リアンで第18回例会を開きました。来賓として、千歳RCのプロバスクラブ委員会から佐々木昭副委員長が出席しました。

卓話は、川瀬会員を講師に「千歳科学技術大学」の紹介。建学の精神である「人知還流」

「人格陶冶」の説明。道央テクノポリス指定や美々プロジェクトなど大学開設の前史から平成10年の開学、平成14年の大学院設置、平成20年の開学10周年と学部学科の再編という現在までの流れ。そして総合光科学部にバイオ・マテリアル、光システム、グローバルデザインの3学科と大学院光科学研究科の博士課程でどんな教育・研究が行われているか、さらに市民との交流などを紹介していました。

12月の例会は8日（火）に「年忘れチャリティー」とし、景品を持ち寄ってのビンゴゲームのカード代（1枚1,000円）など益金を千歳市の奨学基金に寄付することになっています。

なお10月25日のパークゴルフ大会は7名（石井会長、近藤、野澤、南雲の3幹事、中村、佐々木美津子の両会員、齊藤幹事長）が参加し2グループでプレーを楽しみました。また、10月30日のゴルフコンペ（シャムロック・カントリークラブ）は会員5名（野澤、山口両幹事と石井健吾、広重栄三、吉田淳一の各会員）と千歳RCプロバス委員会の山田睦雄委員長の計6名でコンペをしました。

(齊藤武司幹事長)



説明する川瀬会員(左)

ローターアクトクラブが定例会



11月5日（木）に第5回定例会、11月12日（木）に第6回定例会を、いずれもレストランインターで開きました。2回とも11月22、23日に千歳で開く第8回北海道ローターアクト交流会の準備が中心でした。

5日は、ロータリークラブ（RC）からの出席者はなく、アクト会員のみ13名でした。

12日は、アクト会員12名と、千歳RCから岩崎会長、川端幹事と新世代・ローターアクト委員会の今野委員長、齊藤副委員長の4名と千歳セントラルRCから高塚会長が出席しました。交流会へ向けて当日の流れを再確認し、懇親会の余興の練習などを行いました。



(丹野夏海幹事)

ニコニコBOX

五十嵐 宏 会員

木曜会ゴルフコンペを、10月25日にトーヤレイクヒルCC、10月26日に伊達CCで、12名が参加して大変楽しく行うことができました。

武石 忠俊 会員

10月25、26日の木曜会宿泊コンペにて優勝、並びに準優勝しました。

長澤 邦雄 会員

①木曜会の伊達CC、Bクラスで優勝しました（ダブルペリア）②東京在住の二男（邦隆、内科医）が結婚しました。

宮本 伸司 会員

先週、当ホテルの総料理長を講師に迎え、市民向け料理教室を開催しました。民報さんでも紹介いただきました。皆様のご協力に感謝します。

藤川 俊一 会員

①会社の決算も無事に終わりました、これからはロータリーの出席率アップに努めます②妻の誕生日にお花をいただき、ありがとうございました。

井上 勝訓 会員

妻の誕生日にお花をいただきました。ありがとうございました。

大澤 雅松 会員

千歳市内の某ホテルに泊まってアンケートに記入したところ後日、千歳観光連盟から「千歳に泊まろう！キャンペーン」プレゼント当選しましたとハスカップワインが送られてきました。ありがとうございました。

大西 信也 会員

きょう（11月5日）の菅原さんの葬儀で、初めて弔辞を読みました。



ニコニコ紹介

親睦活動委員会

井上 勝訓

菅原文雄会員ご逝去



葬儀会場の祭壇には、菅原会員の笑顔の遺影

菅原文雄会員が、11月2日午後1時37分に永眠されました。昭和23年7月21日生まれの61歳でした。菅原会員は、平成6年5月に千歳ロータリークラブ（RC）に入会され、電気工事業のお忙しい中、クラブ例会、委員会などの活動に参加され、気さくな人柄、明るい笑顔と思いやりの深い言動で、居心地のいいクラブの雰囲気を醸し出す、貴重な存在でした。

葬儀は、11月4日に通夜、5日に告別式が行われ、多くの会員が参列し、お別れをしまし

た。また、告別式では友人代表として沼田常好会員、千歳RC代表として大西信也会員が弔辞を読み上げ、故人をしのびました。

また、5日の告別式と出棺（午前11時）の後になった同日の千歳RC例会では、岩崎会長があいさつの冒頭で菅原会員に哀悼の意を示したいと呼び掛け、出席者全員が黙祷を捧げました。



弔慰を示したロータリー旗

※菅原会員ご逝去により、千歳RCの会員数は57名となりました。11月5日の例会から出席率は会員数57名で算出しています。

編集後記

菅原さんのご逝去は、とても衝撃的なことでした。検査を含めて入退院を繰り返していたのは知っていましたが、久しぶりに例会に出席していた時は、いつも笑顔を見せてくれていたので、今回の入院でこんなことになろうとは、思ってもみませんでした。ですから10月8日の例会で幹事報告に「菅原会員が札幌の病院に入院しています」というのがあった時、「いずれ病院を確かめてお見舞いを」と思っているうちの出来事でした。菅原さんには、入会してまだ1年ほどの時から気さくに声を掛けていただき、会社（千歳民報社）に立ち寄っていただいたりしていました。またロータリー以外の会合にも同席の機会がたびたびでした。同様の思い出を持つ会員の方も多いと思います。改めて心からご冥福をお祈りします。

（大澤）

千歳ロータリークラブ

事務所 千歳市北栄2丁目2番1号 ANAクラウンプラザホテル千歳 TEL.23-4470 FAX.23-4600

事務局 月・水・木曜日 10:00~14:00 ホームページ:www.phoenix-c.or.jp/~c-rotary/

例会日 木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~ e-mail:c-rotary@phoenix-c.or.jp

クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会

◎沼田 常好 ○大澤 雅松 尾崎伊智朗 齊藤 公彦 村上 倫行

印刷 千歳印刷株式会社 千歳市錦町3丁目3番地 TEL.23-2229 FAX.23-2724